

取扱説明書(WEB)

ポータブル冷蔵冷凍庫

型番:IPD-B2A



※この商品は家庭用です。業務用として使用しないでください。

このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- ・ この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ・ ご使用前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
- ・ ヘルプガイドの使いかたは、[「Web マニュアルについて P2」](#)をご確認ください。

この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

WEB マニュアルの使いかた

ここでは「WEB マニュアル」の使いかたを案内します。

当サイトは下記のブラウザでの使用を推奨しています。

- ・Microsoft Edge ブラウザ(最新版)
- ・Google Chrome ブラウザ(最新版)

◆WEB マニュアルについて

■スマートフォン



■パソコン



① メニュー一覧/検索 切替ボタン(スマートフォンのみ)

☰ をタップするとメニュー一覧/検索画面が表示されます。

✕ を押すと元の画面に戻ります。

② 製品名、型番

お問い合わせ時には、製品名と型番をご連絡お願いいたします。

③ ページ内リンク

選択すると、ページ内の該当情報が表示されます。

④ 関連ページリンク

選択すると、WEB サイトや WEB マニュアル内の該当ページが表示されます。

⑤ メニュー

選択すると、メニュー一覧が表示されます。検索タブと切り替えて使用します。

⑥ メニューリスト

メニュー一覧を表示させます。

⑦ 検索タブ

選択すると、目的の情報を検索できるようになります。メニュータブと切り替えて使用します。

◆検索について

■スマートフォン



■パソコン



⑧ フリーワード検索

キーワードを入力することで、目的の情報を検索することができます。

⑨ 検索リスト

検索した結果が表示されます。選択すると、WEB マニュアル内の該当ページが表示されます。

- ・ デザインおよび仕様は予告なく変更することがあります。
- ・ Microsoft Edge は Microsoft Corporation の商標です。
- ・ Google Chrome は Google LLC の商標です。

もくじ

ご使用の前に	7
安全上の注意	7
使用上の注意	14
各部の名称	17
付属品	19
設置	21
設置について	21
取り扱いかた	23
使いかた	23
モードの切り替え	26
バッテリー保護レベルの切り替え	27
保護機能について	28
バッテリー充電方法について	29
バッテリー残量表示について	30
USB 給電ポート	32
ポータブル電源を接続する	33
お手入れ	34
お手入れの注意	34
外側・庫内	35
霜取り	36

保管.....	37
こんなときには.....	38
故障かな？と思ったら.....	38
エラーメッセージ.....	42
その他の情報.....	43
仕様.....	43
別売品について.....	44
保証とアフターサービス.....	45
お問い合わせ先.....	46

ご使用の前に

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよく読んでいただき、正しく使用してください。

人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

→ [警告 P7](#)

→ [注意 P11](#)

図記号の意味

	注意を促す記号です。		禁止を示す記号です。		必ず行うことを示す記号です。
---	------------	---	------------	---	----------------



警告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

— 電源コード・AC アダプター・シガーソケット用コードは正しく使う

	- 電源プラグのほこりは定期的に取り除く - シガープラグのほこりは定期的に取り除く ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。 - 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む - シガープラグはシガーソケットの奥まで確実に差し込む ショートによる火災・感電の原因になります。
 プラグを抜く	交流電源での使用後は、必ず電源コードのプラグをコンセントから抜き、AC アダプターの本体差し込みプラグを本体から抜く 感電・けがの原因になります。
 ぬれ手禁止	- ぬれた手で電源コードのプラグや AC アダプター差し込みプラグ、AC アダプターの本体差し込みプラグの抜き差しをしない - ぬれた手でシガープラグや本体差し込みプラグの抜き差しをしない 感電・やけど・けがの原因になります。
	- 指定の電源以外では使わない - 海外で使用しない 交流 100V、直流 12V または 24V の電源以外では使用しないでください。 火災・感電の原因になります。 また、本製品は日本国内専用です。船舶の電源や発電機、電圧の異なる海外の電源では使用しな

いでください。

- ・ 電源コードや AC アダプター、シガーソケット用コードが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない
ショートによる火災・感電の原因になります。電源コードや AC アダプター、シガーソケット用コードが破損したときは、[アイリスコール](#)へお問い合わせください。
- ・ 電源コードを束ねて通電しない
過熱してやけど・火災の原因になります。
電源コードは、必ずのばして使用してください。
- ・ 移動時に電源コードを引っ張らない
火災の原因になります。
- ・ 電源コード、AC アダプター、シガーソケット用コードを傷つけない
- ・ 電源コード、AC アダプターのコード、シガーソケット用コードを引っ張らない
傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せる、挟み込むなどしないでください。
コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- ・ 電源コードのプラグや AC アダプター差し込みプラグ、AC アダプターの本体差し込みプラグを抜くときは、コードを無理に引っ張らない
- ・ シガーソケット用コードを抜くときは、コードを無理に引っ張らない
プラグ部分を持って抜いてください。
コードを引っ張るとコードが損傷し、火災・感電の原因になります。
- ・ コンセントや延長コードなどの定格を超える使いかたをしない
火災の原因になります。
- ・ 付属の AC アダプターを他の機器に接続しない
- ・ 付属以外の AC アダプターを本製品に接続しない
火災・感電の原因になります。

異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源を抜く

- ・ 電源コードのプラグをコンセントから抜き、AC アダプターの本体差し込みプラグを本体から抜く
- ・ シガープラグをシガーソケットから抜き、シガーソケット用コードの本体差し込みプラグを本体から抜く
火災・感電・発煙のおそれがあります。



	〔異常の例〕 - 異常な音やにおいがする、煙が出ている - 内部に水や異物が入った - 本製品を落としたり、本製品の一部を破損した - 電源コードまたは AC アダプターのコードまたはシガーソケット用コードに傷がある - 電源コードやシガーソケット用コードのプラグが異常に熱くなる - 電源コードやシガーソケット用コードを動かすと、通電したりしなかったりする - 運転中時々電源が切れる - 触れるとビリビリ電気を感じる ➡ 使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコールへお問い合わせください。
	・ 可燃性のスプレーを近くで使用しない ・ 引火性のあるもののそばで使用しない ・ 庫内に引火性のあるものを入れない 引火・爆発の原因になります。
	・ 通気口やすき間から金属などの異物を入れない 火災・感電の原因になります。
 水ぬれ禁止	・ 水まわり、風呂場など湿気のある場所では絶対に使用しない ・ 本体を水につけたり、水をかけたりしない ・ 電源差し込み口・本体差し込みプラグ・AC アダプター接続プラグ・シガープラグ・電源プラグに水をかけない 火災・感電の原因になります。 ・ 雨や雪の中、水のかかる場所では使用しない 雨や雪、水でぬれている状態で本製品を使用したり、ぬれた手で操作したりすると、感電の原因になります。 ・ 本製品を水洗いしない 電装部品の事故やショートが起こる原因となります。 また湿気や凍結により、使用時に感電する原因になります。
 分解禁止	・ 分解・修理・改造をしない 火災・感電・けがの原因になります。 修理技術者以外の方が修理を行うことは危険です。 修理については、お買い上げの販売店またはアイリスコールにご相談ください。

	・子どもなど取り扱いに不慣れな人だけで使わせたり、乳幼児に触れさせたりしない 感電・やけど・けがなどの原因になります。 必ず、使用方法を熟知した大人がいるところで使用してください。 ・上に乗ったり、重いものを載せたりしない
	・横倒しにしたまま長時間置かない コンプレッサーや冷却回路が破損し、冷媒がもれると火災の原因になります。

ー バッテリーについて

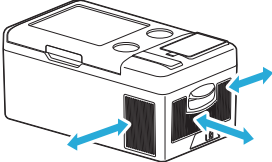
	・蓄電池の端子部に、切りくず・ほこり・土などがたまらないようにする 性能が低下したり、故障の原因になります。 使用前に、端子部に切りくず・ほこり・土がたまってないことを確認してください。
	・バッテリーの端子部に変形が生じた場合は使用しない ・外傷、変形の著しいバッテリーは使用しない
	・バッテリーは指定機器以外の用途に使用しない 火災・発熱・破裂・液もれのおそれがあります。
	・バッテリーを電子レンジや高圧容器に入れるなど、加熱・高圧を与えない 発火・破裂のおそれがあります。
	・バッテリーに釘をさす、踏みつける、投げる、かたいもので叩くなど衝撃を与えない 発火・破裂・発熱のおそれがあります。
	・高温などの過酷な条件下ではバッテリーから液漏れすることがあります。 もれ出た液体に不用意に触れない 万が一、バッテリー液が目に入ったら、直ちにきれいな水で十分洗い医師の治療を受けてください。 バッテリー液は炎症ややけどの原因になることがあります。
	・バッテリーを火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・保管しない バッテリーを周囲温度 50℃以上に上がる可能性のある場所に保管しないでください。バッテリー劣化の原因や、発煙・発火のおそれがあります。

	・ 専用バッテリー以外使わない ・ 改造したバッテリー(分解してセルなどの内部部品を交換したバッテリーを含む)を使用しない 本製品の性能や安全性などを損なうおそれがあり、火災やけが、故障・破裂などの原因になります。
	・ バッテリーの端子部を金属などで接触させない バッテリーを金属などと一緒に保管しないでください。 短絡(ショート)して発火・破裂・発熱のおそれがあります。
	・ 使用時間が極端に短くなったバッテリーは使用しない
	・ バッテリーは、分解・改造をしない 発火・爆発・発熱のおそれがあります。
	・ 使用済みのバッテリーを一般家庭ごみとして捨てない バッテリーは必ずリサイクルをしてください。 コネクターなどの端子部分をテープで絶縁し、最寄りの充電池リサイクル協力店にお持ちください。



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

	・ 医薬品・検査試料・美術品・学術資料の保存など、業務用・特殊用途に使用しない 保存品の劣化の原因になります。温度管理の厳しいものは保管できません。
	・ 設置するときは、通気口の周囲にスペースを空ける 火災の原因になります。 また、冷却性能が低下して、庫内の保管物が腐敗するおそれがあります。 
	・ 車内での使用時は水平で安定していて、運転に支障をきたさない場所に設置する けがや事故の原因になります。
	・ ふたを開閉するときは、手をはさまないように注意する けがをするおそれがあります。

	強風下ではふたを開閉しないでください。 ・他の人がさわっているときは、ふたの開け閉めをしない ・車内での使用時、走行中にふたの開け閉めをしない けがや庫内保管物の破損の原因になります。
	・通気口をふさがない 火災の原因になります。
	・庫内にペットなどの生きものを入れない 凍死するおそれがあります。
	・庫内に水や氷、ドライアイスを直接入れない 感電・火災の原因になります。 ・車内での使用時は、庫内にびんなど割れやすいものを入れない 運転中に破損して、けがの原因になるおそれがあります。
 ぬれ手禁止	・庫内の食品・容器(特に金属製の容器)・内箱にぬれた手で触れない ぬれた手で触れるとくっついて、凍傷の原因になります。 くっついてしまったときは、水をかけてはがすか、流水で洗い流してください。 凍傷になったと思われるときは、医師の診断を受けてください。
 プラグを抜く	・使用しないときは、必ず電源プラグまたはシガープラグを抜く 絶縁低下による漏電により、火災・感電の原因になります。 ・電源プラグ・シガープラグを抜くときは、コードを持たずに、必ず電源プラグ・シガープラグを持って引き抜く コードが破損し、火災・感電の原因になります。

ー バッテリーについて

	・バッテリーは確実に取り付ける
	・バッテリーは子どもの手の届かないところに保管する



- ・ 飲食物を保冷中は、バッテリーの残容量が無くならないように注意する

使用上の注意

- ・ 使い始めは、ふたを開けると構造材のにおいがすることがありますが、使用にともなって消えますので、そのまま使用してください。

- ・ 炎天下の車内や暖房器具のそばで使用しないでください。
- ・ 35℃以上になるような場所や直射日光の当たる場所で使用しないでください。
冷却性能が追いつかない場合があります。
- ・ ぶつけたり、落したり、庫内を傷つけないでください。
故障の原因になります。
- ・ 庫内には、あらかじめ冷えたものを入れてください。本機は、短時間で食品を冷やすことはできません。
- ・ ふたの開閉は速やかにし、しっかり閉めてください。
- ・ 庫内に物を詰め込み過ぎないでください。
冷却性能が十分に発揮できないことがあります。
- ・ 飲みものは栓を閉めて保管してください。
中身がこぼれることがあります。
- ・ 庫内に液体を直接入れて使用しないでください。
感電・火災などの原因になります。
- ・ お手入れはこまめに行ってください。
かびやにおいが発生する原因になります。

- ・ 車のシガーソケットで使用するときは、エンジンを止める前に電源を切り、シガープラグを抜いてください。
エンジンがかかっていない状態で使用すると、バッテリー上がりの原因になります。
また、エンジンを切っても電源の切れない車種などで使用するときは、放置するとバッテリー上がりの原因になります。

- ・ 湿度の高い場所でひんぱんにふたを開けると、庫内のふた周辺や壁面に結露することがあります。
- ・ 使用にともない、庫内壁面に霜が付くことがあります。使用後は、霜取りをしてください。
- ・ 冷却運転中に、通気口まわりは熱を放出するため、温度が高くなります。

- ・ 運転時に本体が大きく揺れるとコンプレッサーから音が発生することがあります。
揺れが小さくなるよう、本体を固定してください。

本機はコンプレッサー式の冷却器を使用しています。

- ・ 必ず水平にして使用してください。
異音発生の原因になります。
- ・ 移動や運搬などで横向きにした後は、必ず水平にして、6 分以上経ってから、電源を入れてください。
故障の原因になります。
- ・ 一度抜いた電源コード・シガーソケット用コードのプラグは、すぐに差し込まないでください。
コンプレッサーに負担がかかり、故障の原因になります。6 分以上待ってから差し込んでください。

— 冷蔵冷凍庫を廃棄するとき

2001 年 4 月施行の家電リサイクル法では、お客様が使用済みの冷蔵冷凍庫を廃棄する場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。



警告

- ・ 幼児が遊ぶ場所に放置しない
幼児が閉じこめられる危険があります。

— 冷媒に関する注意

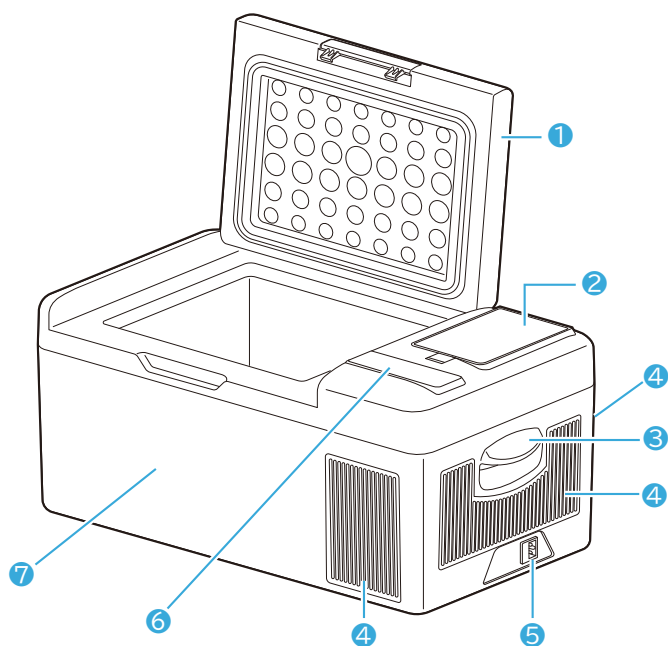


この冷蔵冷凍庫には GWP(地球温暖化係数)が 1430 のフロン類(R-134a)が封入されています。地球温暖化防止のため、廃棄にあたっては冷媒フロン類の適切な処理が必要です。お住まいの地域の方法にしたがい廃棄してください。

フロン類に関するお問い合わせは、[アイリスコール](#)へお願いいたします。

各部の名称

— 本体



① ふた

② バッテリーケース

③ 取っ手

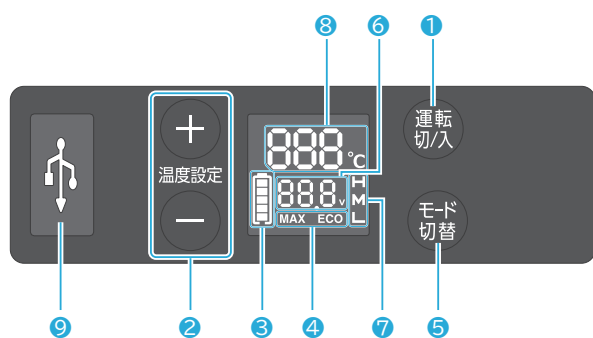
④ 通気口(3 か所)

⑤ 電源差し込み口

⑥ 操作パネル

⑦ 本体

— 操作部



① 運転 切/入ボタン

② 温度設定ボタン

③ 電池残量表示

現在の電源の電圧が低下すると、目盛が減少します。

④ モード表示

MAX:急冷モード、ECO:節電モード

⑤ モード切替ボタン

⑥ 電源電圧表示

現在の電源の電圧を表示します。

⑦ バッテリー保護レベル表示

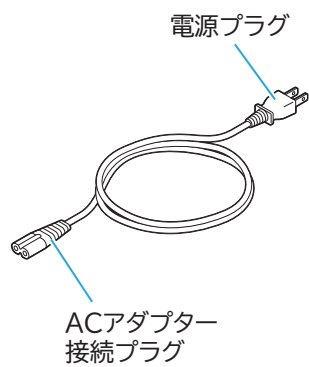
⑧ 温度表示

現在の庫内温度を表示します。温度設定時は、設定温度が表示されます。

⑨ USB 給電ポート

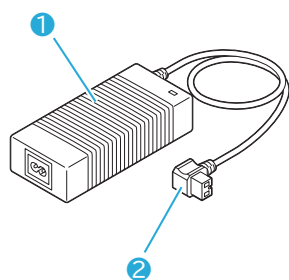
付属品

電源コード



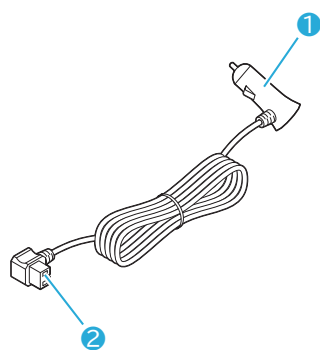
- ① 電源プラグ
- ② AC アダプター接続プラグ

AC アダプター



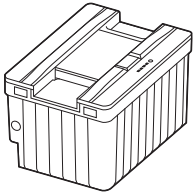
- ① AC アダプター
- ② 本体差し込みプラグ

シガーソケット用コード



- ① シガープラグ
- ② 本体差し込みプラグ

バッテリー



設置

設置について

以下のような場所に設置してください。

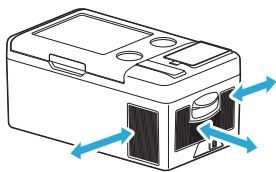
水平で安定しているところ

- ・ 不安定な場所への設置は、振動や騒音の原因になります。
- ・ 熱による変形や変色防止のため、カーペット・たたみ・塩化ビニル樹脂の床には保護用の板を敷いてください。

直射日光や暖房機器の熱の当たらないところ

風通しの良いところ

- ・ 冷却能力の低下を防ぐため、放熱をよくしてください。
- ・ 通気口の周囲にスペースを空けてください。



※上側は、ふたが必要十分に開くようにスペースをとってください。

電源コード・シガーソケット用コードのプラグが掃除しやすいところ

- ・ 電源コード・シガーソケット用コードのプラグのほこりは定期的にとってください。

湿気の少ないところ

腐食性ガスの発生しないところ

- ・ 配管が劣化・破損すると冷媒もれの原因になります。

—車内

- 水平で安定していて、運転に支障をきたさない場所に設置してください。
不安定な場所に置くと、ふたが開いたり、急発進や急停止などで、転倒したり移動したりして、けがや事故の原因になります。

—室外

- 砂利や土、やわらかい地面など不安定な場所に設置しないでください。やむを得ずそのような場所で使用する場合は、かたい板などを敷いてください。
- 雨や雪や水などがかかる状態で使用しないでください。
- 本体、電源コード、シガーソケット用コード、AC アダプター、バッテリーはぬれた場所に置かないでください。感電ややけど、けがの原因になります。

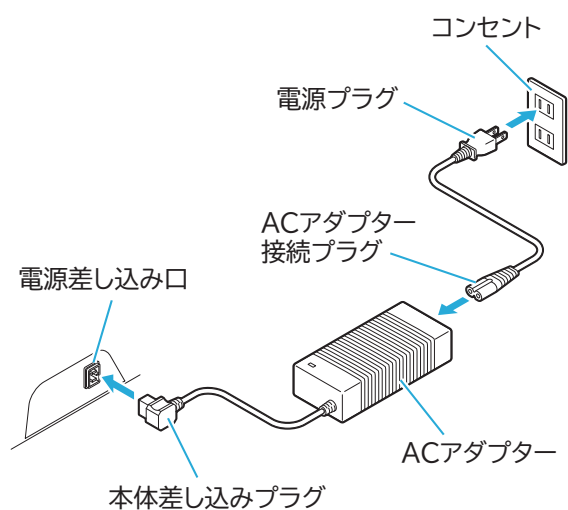
取り扱いかた

使いかた

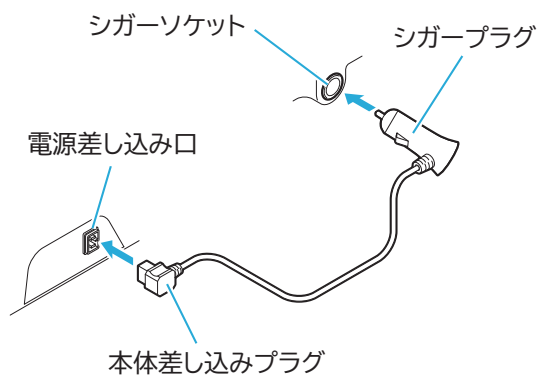
電源に合わせて、電源コードを接続する

- ・ 電源に接続すると、ピーという音が鳴ります。

家庭用の交流(AC)100V のコンセントで使用するとき

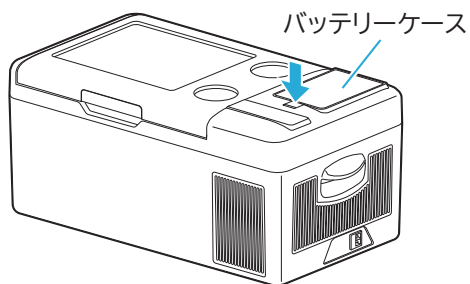


車などの直流(DC)12V または 24V で使用するとき

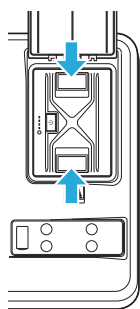


バッテリーで使用するとき

1. バッテリーケースを開く



2. バッテリーを取り付ける

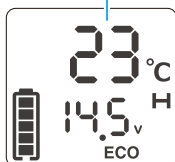


を押して電源を入れる

- ・ 操作パネルの表示部が点灯します。現在の庫内温度が表示されます。

2

現在の庫内温度



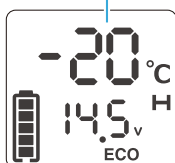
で目標温度を設定する



- ・ を押すと、表示部の設定温度が点滅して、目標温度を設定できます。
- ・ $-20\sim 20^{\circ}\text{C}$ の範囲で設定できます。

3

設定温度



- ・ 温度設定が完了した後は、ふたたび現在の庫内温度を表示します。

※庫内の上側は、表示される庫内温度よりも高くなります。

※本体周囲の温度が高い場所に置いたり、高温な車内に長時間放置された状態になったりすると、設定温度にならない場合があります。

冷蔵庫として使用する時: 2～8℃に設定する

- 食品は、十分にすき間を空けて庫内に入れてください。

冷凍庫として使用する時: -20℃に設定する

- 冷凍食品は、溶けないようにすぐに庫内に入れてください。
- 溶けやすいものは、できるだけ他の食品の下に入れてください。
- 液体物やびんは入れないでください。凍結すると、破裂のおそれがあります。

※湿気や乾燥、におい移りを防ぐために、食品はラップで包むか、保存容器に入れてから、庫内に入れてください。

※熱い食品は、十分に冷ましてから庫内に入れてください。周囲の食品に温度影響を与えることがあります。



を 3 秒長押しして電源を切る

- 表示画面が消えて、電源が切れます。
- 使用後は電源コードやシガーソケット用コードのプラグを抜いてください。

モードの切り替え



を押すたびに、冷却のモードが切り替わります。

MAX :急冷モード	ECO よりもはやく庫内を冷やします。
ECO :節電モード	MAX よりも消費電力を抑えて庫内を冷やします。

バッテリー保護レベルの切り替え

- 本製品は、車内での使用時に、バッテリー上がりを防止するために、電源の電圧が低下すると、自動的に運転を停止します。

- モード切替を3秒以上長押しすると、バッテリー保護レベル表示が点滅します。

点滅している間にモード切替を押してバッテリー保護レベルを切り替えることができます。

- 初期設定は H に設定されています。



→ H(高) → L(低) → M(中) →



保護レベル	12V 車設定値	24V 車設定値
H(高)	運転再開:12.4V 以上 運転停止:11.1V 以下	運転再開:25.7V 以上 運転停止:24.3V 以下
M(中)	運転再開:11.4V 以上 運転停止:10.1V 以下	運転再開:23.7V 以上 運転停止:22.3V 以下
L(低)	運転再開:10.9V 以上 運転停止:8.5V 以下	運転再開:22.7V 以上 運転停止:21.3V 以下

- 車のシガーソケットでの使用時は、保護レベルを H にしてください。

※車のバッテリーの電圧が「運転停止」の設定値よりも低下すると、操作パネルに「F !」と表示され、本体の運転が停止します。

「運転再開」の設定値まで電圧が上昇し、1分以上経つと、再度運転を開始します。(→[エラーメッセージ P42](#))

※バッテリーの電圧が低下して「F !」が表示されたときに、保護レベルを M または L にすると、冷蔵冷凍庫の運転を続けることはできますが、車のエンジンが始動できなくなるおそれがあります。

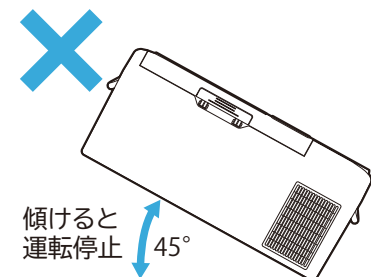
- ポータブル電源で使用する場合は、保護レベルを M または L にすると、長時間運転を続けることができます。

保護機能について

運転中に前後左右に 45° 以上 4 秒間傾斜させると操作パネルに「F6」と表示され、本体の運転が停止します。(→[エラーメッセージ P42](#))

停止した場合は水平な場所においてください。

約 6 秒後に運転を自動で再開します。



バッテリー充電方法について

充電時間: 8 時間

※充電時間は、使用環境やバッテリーの状態により長くなることがあります。

1 電源を接続する(→[使いかた P23](#))

2 バッテリーを取り付ける

カチッと音がするまで、バッテリーをしっかりと押し込んでください。(→[バッテリーで使用する時 P23](#))

3 充電が終わったら本体から取り外す

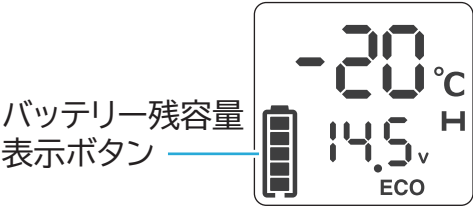
充電を開始すると、電池残量表示の一部が点滅します。充電が終了するとランプが自動で消灯します。
電源プラグをコンセントから抜き、本体からバッテリーを抜き取ってください。

- バッテリーは、購入時点では十分に充電されていません。使用前は必ず充電してください。
- 長期間(6 か月以上)充電せずに放置したときは、必ず充電してから使用してください。

バッテリー残量表示について

ー本体の残容量表示

操作パネルのバッテリー残容量表示ランプで、バッテリーの残容量を確認できます。

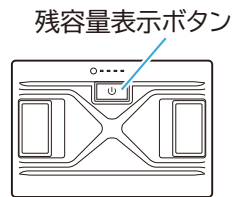


ランプの点灯状態	電池残量
	90%-100%
	70%-90%
	50%-70%
	30%-50%
	10%-30%
	10%以下

ーバッテリーの残容量表示

バッテリーの残容量表示ボタンを押すと、ランプが点灯して、バッテリーの残量を見ることができます。

残容量表示ボタンを押して、約 3 秒後にランプは自動で消灯します。



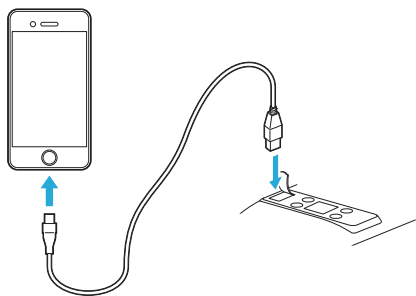
ランプの点灯状態	電池残量
	75%-100%
	50%-75%

■ ■ □ □	25%-50%
■ □ □ □	25%以下

- ・ バッテリーと本体側の残量表示が異なる場合があります。

USB 給電ポート

- USB 機器を接続して、給電することができます(5V 1A)。携帯電話の充電などに使用できます。
- ケーブルは市販のものを使用してください。



※携帯機器の種類によっては充電できない機種があります。

ポータブル電源を接続する

- ・ポータブル電源で使用する場合はシガーソケット用コードをポータブル電源のシガーソケットに接続してお使いください。AC アダプターを使用すると、正常に動作しない、または故障の原因になります。

※ポータブル電源の種類によっては使用できない機種があります。

お手入れ

お手入れの注意



注意

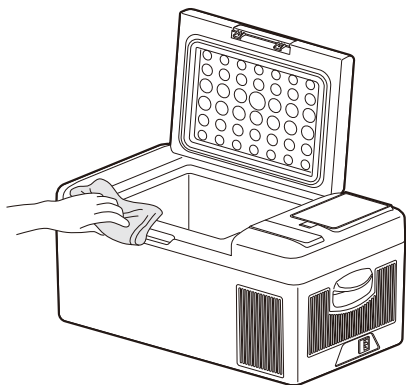
- ・ お手入れは、電源コード・シガーソケット用コードを抜いて行ってください。
- ・ 水洗いはしないでください。

- ・ 酸性・アルカリ性の強い洗剤・薬品、漂白剤、シンナー、ベンジン、金属たわし、ナイロンたわし、研磨剤入りのスポンジなどは使用しないでください。
- ・ こびり付いた汚れなどを落とす際に、刃物やかたいものなどを使用しないでください。
- ・ 庫内の汚れは、放置するとこびり付いて取れにくくなります。汚れたらすぐにお手入れしてください。

外側・庫内

よく絞ったふきんで拭く

- ・ 汚れが取れにくいときは、薄めた台所用洗剤を含ませた柔らかい布で拭いた後、洗剤分が残らないようにかたく絞った布などで水拭きしてください。



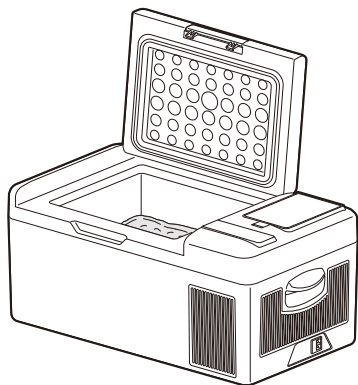
霜取り

庫内に霜が付くと冷却性能が低下します。使用後は、必ず霜取りをしてください。

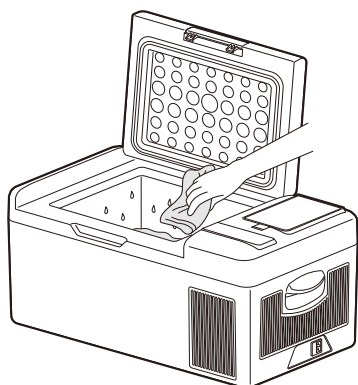
※霜取り時は、かたいへらなどを使用しないでください。

1 電源を切り、食品を全て取り出す

ふたを開け、霜が溶けるまで放置する

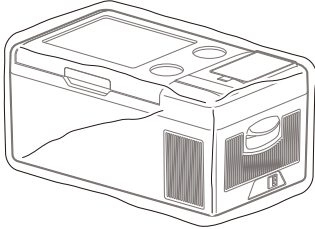


ふきんなどで水分を拭き取り、よく乾かす



保管

- ・ 長期間使用しないときは、お手入れをして、2～3 日ふたを開放して庫内を乾燥させてください。かびやにおいの発生を防止します。
- ・ ポリ袋などに包み、直射日光が当たらず、湿気の少ない場所で保管してください。
- ・ 横倒しにした状態で保管しないでください。コンプレッサーや冷却回路が破損し、火災の原因になります。



- ・ バッテリーは本体から外して保管してください。
- ・ 長期間(6 か月以上)ご使用にならない場合、バッテリーは充電してから保管することをおすすめします。

こんなときには 故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前によくお読みの上、以下の点を確認してください。

本体

— 冷えない(運転しない)

→電源コード・AC アダプター・シガーソケット用コードが正しく接続されていますか？

電源コード・AC アダプター・シガーソケット用コードを正しく接続してください。(→[使いかた P23](#))

→車内使用时、バッテリーの電圧が低下していませんか？

バッテリーの電圧が、設定した保護レベルより低くなると、バッテリー上がり防止のため、運転を停止します。(→[バッテリー保護レベルの切り替え P27](#))

バッテリー保護レベルを **M** または **L** にすると、運転は続けられますが、バッテリー上がりのリスクが高くなります。
運転を続けるには、エンジンを始動し、バッテリーを十分に充電してください。

— 冷えが悪い、冷凍食品が溶ける

→温度設定が高くなっていませんか？



で設定温度を下げてください。冷蔵庫で使用時は、2～8℃、冷凍庫で使用時は、－20℃に設定してください。
(→[使いかた P23](#))

→車内使用时、バッテリーの電圧が低下していませんか？

バッテリーの電圧が、設定した保護レベルより低くなると、バッテリー上がり防止のため、運転を停止します。(→[バッテリー保護レベルの切り替え P27](#))

バッテリー保護レベルを **M** または **L** にすると、運転は続けられますが、バッテリー上がりのリスクが高くなります。
運転を続けるには、エンジンを始動し、バッテリーを十分に充電してください。

→熱いものを入れていませんか？

熱いものは、常温で冷ましてから、庫内に入れてください。

→食品を詰め込み過ぎていませんか？

食品の間に、冷気の通るすき間を空けてください。

→冷蔵冷凍庫周辺の空気の通りが悪くなっています。

冷蔵冷凍庫の周囲に十分なすき間を空けて設置してください。

→直射日光が当たっていませんか？

直射日光の熱の当たらないところに設置してください。

→暖房器具のそばで使用していませんか？

暖房器具の熱の当たらないところに設置してください。

→庫内壁面に霜が付いていませんか？

霜取りを行ってください。(→[霜取り P36](#))

→ふたがきちんと閉まっていますか？(食品がつかえている、ふたにものがはさまっている)

ふたをきちんと閉めてください。(つかえているもの、はさまっているものを取り除いてください。)

→ふたが長時間開いていませんか？

ふたを閉め、開閉を少なくしてください。

→ふたの開閉が多くありませんか？

ふたを閉め、開閉を少なくしてください。

— 食品が凍結する

→温度設定が低くなっていませんか？



で設定温度を上げてください。冷蔵庫で使用時は、2～8℃に設定してください。(→[使いかた P23](#))

— 庫内がにおう

→においの強い食品を入れていませんか？

においの強い食品は、ラップで包むか密閉容器に入れてください。

→食品がすが庫内に付着していませんか？

庫内をお手入れしてください。(→[外側・庫内 P35](#))

— 霜が多く付く

→熱いものを入れていませんか？

熱いものは、常温で冷ましてから、庫内に入れてください。

→ふたがきちんと閉まっていますか？(食品がつかえている、ふたにものがはさまっている)

ふたをきちんと閉めてください。(つかえているもの、はさまっているものを取り除いてください。)

→ふたが長時間開いていませんか？

ふたを閉め、開閉を少なくしてください。

→ふたの開閉が多くありませんか？

ふたを閉め、開閉を少なくしてください。

— 振動する

→不安定な場所に設置していませんか？

水平で安定した場所に設置してください。

→壁や物に触れていませんか？

壁や物から離して設置してください。

— 音がうるさい

→コンプレッサーの音がしています。

本製品はコンプレッサーを運転したり停止したりして温度を調節しています。

コンプレッサーが動き出すときは少し音が大きくなります。

→車の振動が大きくありませんか？

振動により、コンプレッサーからカラカラという音がすることがありますが、異常ではありません。

— 水が流れるような音がする

→冷媒が冷却器の中を流れる音です。

異常ではありません。そのまま使用してください。

— 本体外側に結露する

→夏場など湿度の高い環境で使用していませんか？

異常ではありません。結露した水はこまめに拭き取ってください。

バッテリー

— 本体を電源に接続し、バッテリーを取り付けても、バッテリーの充電を開始しない

→バッテリーが奥まで差し込まれていない可能性があります。

しっかりと差し込んでください。

→バッテリーの取り付け部、バッテリーの端子に異物が入っている可能性があります。

異物を取り除いてください。

— 電池残量表示が冷蔵庫本体とバッテリーで異なる

→冷蔵庫とバッテリーではわずかに差が出る場合があります。
バッテリーの電池残量表示を参照してください。

— 充電時間が長い

→使用状況によって、充電時間が長くなる場合があります。
異常ではありません。

— 電源を接続するとバッテリーの充電が開始される

→電源を入れなくても充電される仕様です。
異常ではありません。

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、または[アイリスコール](#)へお問い合わせください。



警告

・ ご自分で分解・修理・改造をしないでください。

関連ページ

・ [お問い合わせ先 P46](#)

エラーメッセージ

エラーコード	原因と対処
F1	バッテリーの電圧が低下しています ・ バッテリーの電圧が、設定した保護レベルより低くなると、「F1」が表示され、運転を停止します。 ・ 車内で使用する場合、バッテリー保護レベルを M または L にすると、運転は続けられますが、バッテリー上がりリスクが高くなります。運転を続けるには、エンジンを始動し、バッテリーを十分に充電してください。(→ バッテリー充電方法について P29) それでも表示が消えないときは、車のバッテリーの点検をお勧めします。
F2	ファンモーターの保護装置が働いています 一旦電源を切り、30 分以上経ってから、再度電源を入れてください。
F3	コンプレッサー保護装置が働いています 一旦電源を切り、30 分以上経ってから、再度電源を入れてください。
F4	コンプレッサーが過負荷になっています 一旦電源を切り、30 分以上経ってから、再度電源を入れてください。
F5	内部回路の保護装置が働いています 一旦電源を切り、30 分以上経ってから、再度電源を入れてください。
F6	冷蔵冷凍庫が正常に動作していません 一旦電源を切り、6 分以上経ってから、再度電源を入れてください。
F7 F8	温度センサーが正常に動作していません 一旦コードを抜き、6 分以上経ってから再度接続して、電源を入れてください。

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、または[アイリスコール](#)へお問い合わせください。



警告

・ ご自分で分解・修理・改造をしないでください。

関連ページ

- ・ [お問い合わせ先 P46](#)

その他の情報

仕様

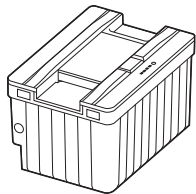
型番	IPD-B2A	
定格内容積	約 15L	
電源	交流電源 100V、50／60Hz(AC アダプター使用)	
	直流電源 12V／24V	
消費電力	MAX:急冷モード 45W、ECO:節電モード 30W	
温度設定	-20 ～ 20℃	
使用場所の推奨温度	10 ～ 35℃(加温機能はありません)	
方式	コンプレッサー式	
外形寸法	幅 598×奥行 320×高さ 260mm	
製品質量	バッテリー装着なし	9kg
	バッテリー 1 個装着	10kg
バッテリー容量	15600mAh	
バッテリー充電時間	約 8 時間	
バッテリー稼働時間	-18℃設定時:約 5.5 時間 5℃設定時:約 14.5 時間	
コード長さ	交流電源 2.0m(電源コード+AC アダプター)、直流電源 3.4m	
USB ポート出力	5V、1A	

※ 商品の仕様は予告なく変更することがあります。

別売品について

別売バッテリー

型番:RBL111156



保証とアフターサービス

—保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。
保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。
なお食品の補償など製品の修理以外の保証はいたしかねます。

—保証期間

保証期間は、保証書に記載されています。
保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

—保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店または[アイリスコール](#)にご相談ください。
修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

—補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品の製造打ち切り後、9年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

—アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店または[アイリスコール](#)(製品について)にお問い合わせください。

お問い合わせ先

お問い合わせについてはこちら

アイリスコール:[0800-919-0770](tel:0800-919-0770) (通話料無料)

9:00～17:00(年末年始・会社都合による休日を除く)

製品の最新情報はこちら

<https://www.irisohyama.co.jp/>